

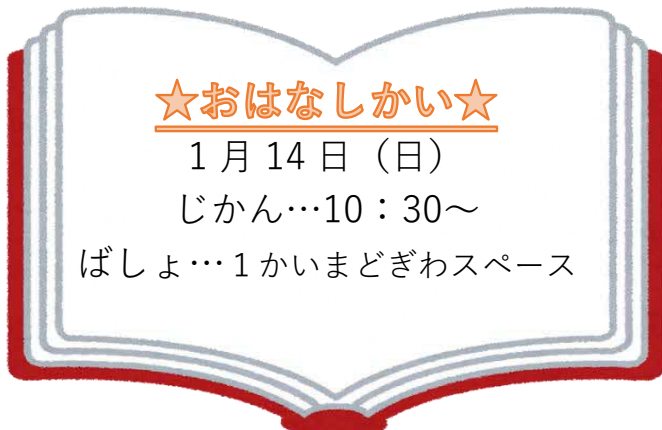


# ごさまる通信



旧年中は護佐丸歴史資料図書館をご利用いただき誠にありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願いたします。

おはなし会は  
まいつきだい にちようび  
毎月第2日曜日です!



## ★おはなしかい★

1月14日(日)

じかん…10:30~

ばしょ…1かいまどぎわスペース

おはなし会は、何歳からでも、どなたでも  
ご参加いただけます。  
参加費や申込は必要ありません。  
どうぞお気軽にご参加ください♪



護佐丸歴史資料図書館企画展

## 中城の地域・字展 添石

護佐丸歴史資料図書館企画展

## 中城の地域・字展 添石

【展示会場】3階企画展示室

【開館時間】10:00~17:00 入場無料

【休館日】毎週火曜日、毎月第3木曜日

※開催日等の詳細は、決まり次第お知らせします。



ざっし  
雑誌ふろくが当たる!  
しんしゆん  
新春ごさまるガラぽん大会  
たいかい

日にち: 1月8(月)成人の日

じかん: 10:00~

※景品がなくなりしだい終了

ばしょ: 1階エントランスホール

ひとり1回限り! 当たりがでたら

好きなプレゼントを選べます。



## 令和5年度 読書感想文・画コンクール 中城村児童生徒作品展

2/9(金)~2/23(金)

護佐丸歴史資料図書館  
3F展示室

「沖縄県読書感想文・感想画コンクール」の応募  
作品を中心に、村内小中学校の児童生徒がかい  
た絵や作文を展示します。

ぜひこの機会に、子ども達が一生懸命かいた作  
品をご覧ください!

多くの皆さまのご来館を  
お待ちしております!



# 新着図書

司書おすすめの新书推荐します！

一般・児童・郷土の

おすすめ!



## おすすめ雑誌

サライ 2023年12月号

- ・全国“美味しい”温泉宿
- ・温泉街ぶらりはしご旅
- ・旅は健康長寿への一里塚



	タイトル	著者名	分類
一般	星を編む	凧良 ゆう/著	913.6 ナ
一般	ChatGPTvs.未来のない仕事をする人たち	堀江 貴文/著	007.3 ホ
一般	パンどろぼう せかいいちかわいい てづくりこもの	柴田 ケイコ/原作	594 パ
児童	聖ニコラスがやってくる!	クレメント・C.ムーア/文	E セ
児童	mRNA のひみつ	小室 栄子/まんが	J 464 メ
児童	ふしぎ駄菓子屋銭天堂⑩	廣嶋 玲子/作	J 913 ヒ
郷土	7年で資産4000万円を達成したアラサー夫婦のゆる早セミリタイア	沖縄移住アラサー夫婦/著	K338 オ
郷土	野草がおいしい おきなわ野の薬草基本料理レシピ	大滝 百合子/著	K499 オ
郷土	かめおばあが100さいをすぎてやっとわかったこと	ながやま ただし/さく	KE カ

## 館長通信 VOL.35 辰年に際して



辰年なので、竜にちなんだお話をご紹介します。こういうのは夏目漱石に言わせれば「巳を得ず年にちなんで、鶏の事を書いたり、犬の事を書いたりするが、これは寧ろ駄洒落を引き延ばした位のもの」(1910年1月1日付け朝日新聞)なのだそうです。そうかも知れませんが新年に相応しい話題を他になかなか思いつきません。浜田広介の童話に『龍の目の涙』(フタバ社, 1941)という作品があります。ストーリーはこんな感じ。心優しく勇気ある少年が、人々から恐れ嫌われている竜を気の毒に思い自宅での誕生会に招待する。竜は感激し涙を流して拗ねた心を捨てる。涙は川になる。「南の方の國」とありますが、挿絵からすると舞台は中国のようです。私が違和感を覚えたのは、物語のラストで、少年の町まで彼を乗せて川を泳ぎ進む竜が黒船に変身するところです。何故、竜が船になってしまうのか。正直、唐突な感じ。この本には作者自身による解説があり「伝説の世界の龍が、迷蒙をひらいて出てくる大きな力にかなひがたくて、龍みづからが、近代化し、現代化せざるをえない、いはゆる文化の必然な歩みについて廣介の諷するところ」と記していました。なるほど。竜は「近代化せざるを得ない」古い「文化」の暗喩ということですか。それでは、それほどの国・地域の事なのでしょう？当時の日本とそれを取り巻く世界情勢を考えると、広介の暗喩がこれらと無関係と見るのは難しいような気がします。